

東北公共交通アクションプラン（スケルトン案）

東北公共交通アクションプランの策定に当たって

- 1 策定の趣旨
- 2 期間

17年答申の概要

アクションプランの考え方

- 1 答申後の社会経済状況の変化に対応
- 2 東北地方の現状の課題への対応
- 3 東北地方の特性を活かした公共交通

東北地方の公共交通を巡る現状

- 1 人口減少・少子高齢化の進展
- 2 厳しい自治体財政
- 3 競争力強化の必要性（観光振興など）

具体的施策

- 1 合併自治体における交通体系の構築
- 2 市町村の範囲を越える生活圏に対応した交通体系の構築
- 3 まちづくりと連携した交通体系の構築
- 4 モード間・事業者間の連携・協働
- 5 住民が主体となった公共交通の維持確保
- 6 寒冷・豪雪環境に対応した交通体系の構築
- 7 高速交通インフラを活用した交通体系の構築

モニタリング指標

おわりに

- 1 施策の推進方法について
- 2 フォローアップについて

参考事例集